



冬の気配を感じないまま、立冬を迎えましたが、2年生は修学旅行目前です。ぜひ錦秋の古都で、文化や伝統を肌で感じ、また学友との親睦を深めてきてください。1年生14名は13、14日の二日間、幼稚園でのインターンシップを体験してきます。3年生のセンター試験出願者(328名)には、『確認はがき』が配布され、8名の訂正届を大学入試センターに送りました。これ以後は受験科目等の変更はできません。センター試験まであと71日となりましたが、焦らず一歩ずつ準備を進めて下さい。

①. 【 自己採点しましたか？ 】

3年生は3日(祝)に、また1・2年生も一昨日、校内実力テストが行われました。3年生は西高での全12回の校内実力テストすべてが終了しました。また2年生は今回の模試から、地歴・公民と理科が加わり、全5教科の試験(合計380分)はたいへんだったと思います。お疲れ様でした。とはいえ、

(1) 終わったらすぐに『自己採点』しよう

自己採点は、済みましたか？ 1年生は自己採点の時間がありましたが、2・3年生も記憶が鮮明なうちに、問題冊子にメモした解答などを頼りに自己採点してください。自分の解答を問題冊子にメモする習慣がない人は、次回の模試から、ぜひそれを実行して下さい。自己採点は特にセンター試験では必須です。・・・しかし、次が一番重要です。

多くの人の自己採点は「できた」、「できなかった」で終わりがちですが、、、

(2) 『解き直し』をしよう

模試は、本番入試に出題される問題に、できる限り近くなるようにと考え抜かれて作成された良問です。まだ解き直しをしていない人は、必ず「解き直し」をしてください。1・2年生は、一日一科目でも良いです。ぜひ今のうちに模試を解き直す習慣を身につけてください。

解き直しの際には、

- ・『できる筈だったのに間違えた問題』・・・
- ・『もう少し理解があればできた問題』・・・
- ・『初めて見る、全く知らなかった問題』・・・



このように分類し、『模試で間違えた問題ノート』を作ると良いでしょう。それを何回も見直し、さらに本番入試直前の見直しの時期にも繰り返しそのノートを見直すのです。こうして完全に理解し、自分のものにした模試の問題は、入試当日、力と自信を与えてくれるはずですよ。

(3) 自己採点結果から、『自分の志望校との距離(得点差)を確認』しよう

「合格ライン2018」が配布されていると思います。「合格ライン2018」は、志望大学に合格するためには、各回の進研模試で、どれくらいの成績(得点と偏差値)を取れば良いのか、その目安を示したものです。自己採点結果を自分の志望校の合格ラインと照らし合わせて、その得点差を確認しましょう。それが、これからの勉強で上積みしていくべき目標の点数となります。

各科目ごと、分野ごとに上積みすべき点数を明確化する事によって、やるべき事の優先順位を見極め、計画的に進めていく事ができるようになります。

(4) 弱点科目・弱点分野を確認し『重点目標』を決めよう

自己採点で弱点科目・弱点分野を把握したなら、それを重点的に学習するように心がけてください。得意分野をさらに伸ばすことも大切ですが、80点取れる得意科目は、どんなに頑張ってもあと20点しか上乗せできません。しかし、20点しか取れなかった苦手科目は、努力次第で、最大80点まで得点を増し加える余地が残されているのです。

(5) 返却されたら『もう一度解き直そう』

結果が返却されたら、そこで必ずもう一度解き直してみましょう。

「受験時」・「自己採点時」・「返却時」の三回解いてこそ模試は価値あるものとなります。

②【3年生 10月記述模試 結果速報 … 伸び悩みの時期も忍耐】

● 3年生 科目別 平均点偏差値の推移

	1年 7月	1年 11月	1年 1月	2年 7月	2年 11月	2年 1月	3年 4月記	3年 6月マ	3年 7月記	3年 9月マ	3年 10月
国語	52.8	51.6	50.4	51.5	49.1	49.2	50.4	51.2	53.9	49.3	49.4
数学	50.0	47.9	48.1	50.3	48.0	47.5	48.7	49.1	48.1	47.6	46.4
英語	53.4	50.5	51.9	48.8	48.9	48.3	50.2	51.2	49.9	50.6	47.8

個人への返却は少し先になりますが、3年10月記述模試の結果が公表されました。残念ながら伸び悩み、むしろ下降傾向の科目がほとんどです。個人成績表が返却された時にがっかりする人が少ないと思いますが、今は『大きく伸びる前の停滞時期』です。受験校の最終決定は11月模試の結果を見てからになると思いますが、今はぶれることなく第一目標に向けて忍耐です。

● 3年生 コース別 平均点偏差値（過去4年間との比較） ※ 受験20名以上のみ掲載

	2014年	2015年	2016年	2017年	現3年生
国英歴史系（153名）	50.0	50.6	48.7	49.2	50.1
数英理理系（96名）	44.5	44.1	44.0	44.9	44.4
国語（203名）	51.2	52.6	49.9	48.7	49.4
数学（133名）	46.7	45.1	45.3	45.6	46.4
英語（295名）	47.5	49.3	47.4	48.0	47.8
日本史B（115名）	51.0	51.7	49.4	50.7	52.2
物理（49名）	42.0	44.6	42.8	45.2	42.4
化学（41名）	45.5	43.5	45.0	47.4	43.7
生物（28名）	45.2	47.9	44.5	44.8	49.2

先輩方から キャンパス レポート (5)

『 刺激の多い大学生活 』

大塚 麻奈

明治学院大学 経済学部 経営学科

千葉西高校のみなさんこんにちは。私は現在、明治学院大学 経済学部 経営学科に在籍しています。経営学科といっても、経営者を目指している人は少なく、1学期はディズニーの経営の強みを調べてグループで発表したり、会社に関わる法律を学んだり、会社についての簡単なことから学ぶことができます。大学の授業では、高校までの知識が求められることが多いので、苦手な教科でも、今のうちから授業はしっかり聞いておいた方が良いでしょう。

また、明治学院大学にはボランティアセンターという、学生がボランティアをするサポートを行っている場所があります。私はその学生メンバーとして活動に参加しており、特に海外での問題を取り上げてディスカッションをしたり、実際に働いている人の話を聞いたりして海外での問題を発信する活動をしています。ボランティアといっても、堅苦しいことはなく、毎回多くの知識や考えを知ることができて楽しいです。

大学では新しいことを始めるチャンスが色々なところに広がっています。そのチャンスをうまく使えるかどうかは、自分で行動できるかにかかってきます。今のうちから、具体的なものでなくて良いので、少しでもこの先の自分の姿をイメージして見てください。

最後に、大学ではたくさんの楽しみが待っています。後悔が残らないように、諦めずに頑張ってください。応援しています！